

支援者のための

暴力被害者に対する 心理教育



支援の現場では、さまざまな問題に直面した時、

「どう対応したらいいのか」

「どのように理解したらいいのか」

「自分の対応はこれでいいのか」

と迷い、1人で悩みを抱えがちになります。

支援者が問題を抱えすぎず、また孤立することなく仕事を継続するためには、
経験豊富な専門家から指導・助言を得ることは不可欠です。

特別プログラム2では、

DV相談や女性相談等に関わる支援者が

暴力被害によるPTSDやトラウマ反応に対して有効な心理教育について、

講義と演習を通し、

専門的知識と技術を獲得することを目指します。

日時
・
内容

9月8日(日) 講義と演習

10:00 ~ 16:30 ※休憩を含む。

暴力被害によるPTSDやトラウマ反応に対して有効な心理教育について学びます。

講師 こにし たかこ
小西 聖子 (武蔵野大学人間科学部教授、精神科医)

[経歴]

1993 ~ 1999年、東京医科歯科大学難治疾患研究所の犯罪被害者相談室で犯罪被害者の支援、対人暴力被害者の精神的なケアや周辺領域のマネジメントにかかわった。東京医科歯科大学難治疾患研究所教務職員(1993~1996年)、東京医科歯科大学難治疾患研究所被害行動学(セコム)研究部門客員助教授(1996~1999年)を経て1999年より現職。2015年より人間科学部長。専門は臨床心理学、トラウマ・ケア。現在、外傷後ストレス障害(PTSD)の治療に関する研究を行っている。

対象 心理・福祉・保健医療・教育等の現場で
暴力被害者の支援に携わり、実務に活かせる支援者

定員 25名

会場 ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
中会議室1(4F)
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49

受講料 15,000円 (当財団賛助会員は10%割引)
※一旦お支払いされた受講料は返金できませんので、ご了承ください。

申込方法 当財団ホームページ・メール・FAX

参加決定 先着順(選考の上、決定通知書を送付します。)
※初回の3日前までに通知がない場合は、お問い合わせください。

問合せ先 06-6910-8615

支援者のための 暴力被害者に対する心理教育

講師

こにし たかこ
小西 聖子

(武蔵野大学人間科学部教授、

精神科医)

〔経歴〕

1993～1999年、東京医科歯科大学難治疾患研究所の犯罪被害者相談室で犯罪被害者の支援、対人暴力被害者の精神的なケアや周辺領域のマネージメントにかかわった。東京医科歯科大学難治疾患研究所教務職員(1993～1996年)、東京医科歯科大学難治疾患研究所被害行動学(セコム)研究部門客員助教授(1996～1999年)を経て1999年より現職。2015年より人間科学部長。専門は、臨床心理学、トラウマ・ケア。現在、外傷後ストレス障害(PTSD)の治療に関する研究を行っている。

会場地図

ドーンセンター 中会議室 1(4F)

〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目3番49号



受講申込書

FAX

06-6910-8624

E-mail

jigyo@dawn-ogef.jp

ふりがな 氏名			
所属・勤務先	経験年数をご記入ください (経験年数 年)		
連絡先住所	〒		
電話番号			
E-mail		FAX	
受講動機、テーマに関心のあること等をご記入ください。			

※ お申込みにあたってお預かりする個人情報は、本講座以外の目的で使用することはありません。

ドーン財団(一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団)とは

「男女が対等な立場で、あらゆる分野へ参加・参画することができる社会の創造」を基本理念とし、社会的・経済的な男女格差の是正、女性のエンパワメントのための専門的で総合的な支援機能を果たしていくことを財団運営の目的としています。1994年設立。当時は大阪府の補助金(委託金)で運営していましたが、2010年度に大阪府から自立化。以降は、国や大阪府、東大阪市、他自治体、学校、団体等の事業委託、助成金、寄附金等で運営しています。今年で設立25年目、自立化10年目を迎えます。

お申込み・問合せ先

開催予定



ドーン財団(一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団)
〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目2番15号 大手前センタービル12F
TEL 06-6910-8615 FAX 06-6910-8624
E-mail jigyo@dawn-ogef.jp URL https://www.dawn-ogef.jp

『特別プログラム1 暴力被害を受けた母子への支援
グループ・スーパービジョン』

『2019フェミニストカウンセリング専門講座』